

2018 第13回大磯ロングビーチ・ファミリートライアスロン大会 スイム運営マニュアル ②

2018/6/29 海野

●スイム競技のポイント（選手向けの参加案内より）

- ・スイムでは、支給されたスイムキャップを必ず着用してください（大会ローカルルール）。足ひれ、パドル等の推進補助具の使用は禁止です。
ただし、ちびっ子ファミリーの部、キッズの部1-3年については浮力のみを補助する用具の使用を認めます（大会ローカルルール）。
また、ウェットスーツ着用は可能です（大会ローカルルール）。
- (1) 危険回避および体調保全のため、プールサイドにつかまり小休止することができます。ただし、歩いたりプールサイドをつかんで勢いをつけるなどは禁止です。
- (2) 救助を必要とする場合は、競技を停止し、片手を頭の上で振り、声を出して救助を求めてください。

●スイム競技のポイント（競技運営マニュアルより）

◆留意点と対策

- ・キッズ低学年ではアンクルバンドの装着に時間がかかる
⇒アンクルバンドの装着を積極的にサポートする
 - ・プールサイド周辺でキッズ選手と保護者との切り離しができず混乱しないように…
⇒昨年同様、選手以外立ち入ることのできないエリア（柵等で囲う）をスイム会場に設置する
 - スイムの「競技審判」と「安全監視」
 - 「競技開始前の水温計測」と「審判長（および大会本部）への報告」
 - 「カテゴリーごとのスイムスタート位置」および「競技集合時刻」の事前確認
 - 「アンクルバンド配布」と「ウェーブごとの整列」と「スタート位置への誘導」
 - 「腕（または手の甲）のレースナンバー確認」と「スイムキャップ」と「アンクルバンド」の着用確認
 - 入水選手の人数確認（ネオさんとの連携によるDNS集計）
 - 「スタートテープのコントロール」と「スタート時のフライング監視」
 - 「出水選手の人数確認」と「リタイア選手の確認」
- ※水に濡れても良い服装（水着等）またはウェットスーツの着用をお奨めします。
上には審判員ポロシャツ（またはマーシャルベスト）を着用のこと